＼他大生と「静岡」を学ぶ2023／ **短期集中単位互換授業**

単位互換制度とは、他の大学において修得した授業科目の単位を自大学の単位として修得したものとみなされる制度です。

ふじのくに学

ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、単位互換協定校の学生を対象に、フィールドワークと講義を組み合わせた授業を開講します。
いろいろな大学、学部の学生と静岡県ならではの学びを体験できます。

単位互換協定校：静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、静岡理工科大学、常葉大学、沼津工業高等専門学校、浜松学院大学

科目（開設大学）	日程（予定）	定員	単位	内容	募集日程（予定）
演劇論（静岡英和学院大学）	8月5or6日、10日、16・17日、19or20日	50	2	演劇とは何か、また、現代の社会における演劇を取り巻く状況について理解を深める	6月1日～6月30日
静岡県の産業イノベーション（静岡産業大学）	8月22～25日（企業見学：西部コース）	20	2	県内企業の事例を参考に、本県の産業のイノベーションについて実践的に学習する	6月1日～6月30日
静岡県の産業イノベーションII（静岡産業大学）	8月22～25日（企業見学：中部コース）	20	2	県内企業の事例を参考に、本県の産業のイノベーションについて実践的に学習する	6月1日～6月30日
静岡県の産業イノベーションIII（静岡産業大学）	8月22～25日（企業見学：東部コース）	20	2	県内企業の事例を参考に、本県の産業のイノベーションについて実践的に学習する	6月1日～6月30日
お茶（静岡県立大学）	9月5～8日	40	2	農学、作物学、生産から加工・流通までの多様な視点からお茶を総合的に学習する	6月1日～6月30日
南アルプスの自然（静岡大学）	10月14・15日（予備日）10月21・22日	20	1	南アルプス国立公園であり、ユネスコエコパークとして認定を受けた地域で自然と人間社会の共生をいかに調和していくかを考える	7月10日～8月10日
富士山の自然と社会（静岡大学）	9月16・30日、12月2・16日（予備日）9月18日、12月23日	20	2	富士山の自然と人との関わりについて、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に学習していく	7月10日～8月10日
農林業（静岡大学）	10月21日、11月18日、12月2日※別途オンデマンド講義あり	120	1	森林観察や農林業体験を通して、静岡の気候や風土の中で培われた農林業を総合的に学ぶ	7月10日～8月10日
森林生態系からの恵み（静岡大学）	10月14・15日 ※別途オンデマンド講義あり	30	1	様々な出身国の学生とともに、静岡の様々な森林を体験する 川根本町の冷温帯落葉樹林、富士山の樹木限界と亜高山帯針葉樹林の各植生帯の成立要因や生態的トピックについて学ぶ	7月10日～8月10日
伊豆の温泉と産業おこし（静岡県立大学）	11月11・12・18・19日	30	2	温泉を中心とした伊豆の地域資源について、地球科学、観光学、経営学などの視点から、座学、フィールドワーク及びワークショップを通じて学習する	7月10日～8月10日
観光学（静岡県立大学）	1月13・14日	20	1	伊豆半島を舞台に、幅広い視点に立った観光の取組について、実践的に学習する	10月2日～10月31日

公益社団法人 The Consortium of Universities & Local Communities in Shizuoka
ふじのくに地域・大学コンソーシアム
〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2F 電話：054-249-1818 FAX：054-249-1820
メール：mail@fujinokuni-consortium.or.jp HP：http://www.fujinokuni-consortium.or.jp/
ホームページ